

I. 授業の目標

「現代経営学演習」は、ゼミ形式による修士論文（専門職学位論文）を作成するための研究指導です。神戸大学 MBA では、修士論文を重視しています。この演習において、皆さんが身近な問題を論理的に深く考え、自ら理論を構築して自らの思考で解決策を導き、その妥当性をデータと論理で説得するというプロセスを実体験します。各人がもっている問題意識や何らかの研究テーマを、学術的な問題にまで落とし込み、実際に研究の成果としての修士論文にまとめることを指導します。皆さんが「問題を深く考える」、「論理的に思考する」、そして、「説得力のある解決策を導く」といったことの重要性を理解し、それを実践するための方法論や能力を身に付けることがこの演習の目標です。

「現代経営学演習」における「問題を深く考える」と「論理的に思考する」ことは、異なる産業や企業の見方や知識を一般化して適用範囲を広げ、異なる業種の経験を関連付けて問題解決を導くことができます。また、MBA の演習は身近な問題や現場の経験を学術的な知識と理論と融合させる場でもあります。修士論文の作成に向けてゼミにおける研究の中間報告や個別指導などを繰り返しながら論文の完成度を高めていきます。論文作成は孤独な作業ですが、他のゼミ生の報告やそれに対する指導のコメントも大いに参考になるはずです。問題意識が明確であること、何がどこまで分かっているかを正しく認識できること、自分が取り組む問題の解決に夢中になれること。これらの3つ3つの要素が揃っていれば、論文作成はそれほど困難な作業ではありません。書くことの難しさを体験することで、本当の理解とは何かを知ることができます。

II. 演習スケジュール

▼9月17日（土）1－2 限「研究とは、論文作成とは－「問題を深く考える」と「論理的に思考する」こと－」（3、4、5 限は M2 のポスターセッションへ参加）
最初のゼミでは、皆さんが「問題を深く考える」と「論理的に思考する」ことについて一緒に考えます。皆さんの研究テーマと研究スケジュールについてもディスカッションを行います。

▼10月22日（土）1－5 限「研究テーマと研究の方法」

各人は、問題意識をシャープにし、自分が研究したいテーマについて報告してください。研究テーマを明確にするためには、各人はキーワードを明示しながらできるだけ多くの情報を集めると同時に、研究しようとする問題はどのような構造になっているのか、その問題の解決策を導き出すためには、どのような課題があるのかについて考え、リサーチデザインの構想をまとめて報告してください。

▼12月24日（土）1－5限「調査の方法とデータ収集」

11月からの約2か月の間に、各人の考えたリサーチデザインの構想案を実行するためには、研究しようとする問題や設定されている課題について、先人たちがどのように分析してきたのかを、既存研究の蓄積から先行研究を見つけて批判的に検討してください。

また、自身の課題を思考するための枠組みや分析モデルを整理して調査とデータ収集についての結果と課題についてゼミで報告してディスカッションを行います。

▼2月18日 1－5限「研究の中間まとめと中間報告」

修士論文の作成に向けて、研究目的、研究対象、分析方法や期待される成果などを具体的に示したリサーチプロポーザールと研究工程表を発表してもらいます。また、先行研究のサーベイとレビューの成果をレジюме（文章）にしてゼミで各人が報告してください。

▼4月中旬まで「論文全体の輪郭をまとめ、調査実施・データ分析」

2月のゼミ報告でのコメントや討議を受けて研究計画をバージョンアップし、データ収集のためのプレ調査を実施するように研究を推し進めてください。3月と4月で調査を実施し、本格的なデータ収集とデータ分析に進められるようにリサーチプロセスの回転を速めてください。

Ⅲ. その他

どのような論文が、MBAの修士論文として優秀論文と評価されるのか、神戸大学MBAで学ぶことの良さ、修士論文を作成するための意味などを理解するために、黄ゼミのOB、企業関係者や外部講師との交流、また、ゼミの皆さんの関心が高い共通したテーマについて企業訪問やセミナーの開催などの活動も積極的に取り組んでいきたい。